

平成26年度ツシマヤマネコ基金 活用状況

事業名：対馬の希少な植物種保全事業

基金充当額：300,000円

（使途区分②：動植物の調査、研究に関する事業）

対馬市では、対馬固有種又は希少種である植物種の保全を目的とした調査研究において、平成26年6月23日に長崎県立諫早農業高等学校と協定書を締結して連携協力することとしました。今後は本協定に基づき、同校において対馬固有種又は希少種である植物についての調査研究を行っていただき、種の保存に係るリスク分散や栽培手法を模索していくこととなります。

今回、研究負担金として本事業に基金を充当して、同校のバイオ園芸科の生徒5名が平成26年7月28日～30日に対馬でのフィールドワークを実施し、対馬における植物の生育状況を踏まえて今後の研究で取り組む植物種を検討しました。



【写真：対馬で希少植物について現地調査する諫早農業高等学校の生徒たち】